

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第4区分
【発行日】平成17年10月6日(2005.10.6)

【公表番号】特表2000-511758(P2000-511758A)
【公表日】平成12年9月5日(2000.9.5)
【出願番号】特願平10-529290
【国際特許分類第7版】
H 0 2 M 3/155
【F I】
H 0 2 M 3/155 P

【手続補正書】
【提出日】平成17年3月1日(2005.3.1)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】補正の内容のとおり
【補正方法】変更
【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成17年 3月 1日

特許庁長官 小川 洋 殿

1 事件の表示

平成10年 特許願 第529290号

2 補正をする者

名 称 コーニンクレッカ フィリップス エレクトロニクス エヌ
 ヴィ

3 代 理 人

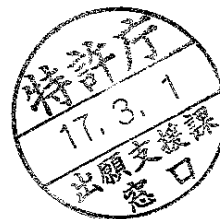
住 所 東京都千代田区霞が関3丁目2番4号

霞山ビルディング7階 電話(3581)2241 番(代表)

氏 名 (7205) 弁理士 杉 村 興 作



- 4 補正対象書類名 請求の範囲
- 5 補正対象項目名 請求の範囲
- 6 補正の内容 別紙の通り



請 求 の 範 囲

1. 入力電圧を出力電圧に変換する目的のスイッチング手段を有する変換手段と、前記スイッチング手段のデューティサイクルを、個別の値を有するステップで制御する制御手段とを具えるデジタル制御切換モード電圧変換器において、
制御手段が、デューティサイクルの平均値が目標とするデューティサイクルに相当するようにデューティサイクルを少なくとも2つの個別の値間で連続的に切換える切換手段を具えていることを特徴とするデジタル制御切換モード電圧変換器。
2. 請求の範囲1に記載のデジタル制御切換モード電圧変換器において、前記切換手段が、デューティサイクルの2つの個別の値を連続的に切換えるスイッチング時間間の比に対応する少なくとも1つのスイッチングパターンを記憶するメモリ手段を具えていることを特徴とするデジタル制御切換モード電圧変換器。
3. 請求の範囲2に記載のデジタル制御切換モード電圧変換器において、 T_{dc} が目標とするデューティサイクルを表し、 S がデューティサイクルの2つの個別の値間の差を表し、 $ENTIER$ がオペランドの整数を規定する演算子であるものとした場合に、式
$$N_A = T_{dc} - \{ S \cdot ENTIER (T_{dc} / S) \}$$
を満足する数値 N_A がメモリ手段のアドレスに相当するようにしたことを特徴とするデジタル制御切換モード電圧変換器。
4. 請求の範囲3に記載のデジタル制御切換モード電圧変換器において、前記切換手段は、スイッチングパターンを受けるために、数値 N_A によりアドレスが選択されるメモリ手段の出力端に結合されていることを特徴とするデジタル制御切換モード電圧変換器。
5. デジタル制御切換モード電圧変換器により入力電圧を出力電圧に変換する電圧変換方法であって、スイッチング手段を用いて、入力電圧を出力電圧に変換し、制御手段を用いて、スイッチング手段のデューティサイクルを、個別の値を有するステップで制御する電圧変換方法において、
デューティサイクルの平均値が目標とするデューティサイクルに相当するよ

、うにデューティサイクルを少なくとも2つの個別の値間で連続的に切換えることを特徴とする電圧変換方法。